

機械設備定期点検(1)

点検月 2020年 11月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果			
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○				
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	5				
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	8				
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○				
			プロペラ確認	年	-			No.1 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○			
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	逆洗タイマー設定値(分)	月		8							
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		空気弁動作確認	月	○	No.2 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○	
			フロートスイッチ動作	年	-		逆洗タイマー設定値(分)	月	8		逆洗タイマー設定値(分)	月	8	
			本体付着物除去	年	-		空気弁動作確認	月	○		本体付着物除去	年	-	
			潤滑油交換	年	-		プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-	
			外観	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		外観	年	-	
		No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	プロペラ確認	年	-	
			潤滑油交換	年	-			潤滑油交換	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			外観	年	-			外観	年	-	プロペラ確認	年	-	
			プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
キャブタイヤケーブル絶縁			年	-	揚水計量槽	汚泥等の堆積		月	○	槽内清掃	月	○		
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-				
			プロペラ確認	年	-			浮遊物除去	6	-				
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○			フリクトスイッチ動作確認	6	-	No.2処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
			浮遊物の除去	月	○			潤滑油交換	年	-		外観	年	-
	第一汚泥ピット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	グリス補充	6	○			プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
			本体付着物除去	年	-		本体付着物除去	年	-	潤滑油交換		年	-	
			潤滑油交換	年	-		外観	年	-	プロペラ確認		年	-	
			外観	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
	硝化槽	1槽	散気状態	月	○		1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○
			散気状態	月	○			本体付着物除去	年	○		潤滑油交換	年	○
			散気状態	月	○			外観	年	○		外観	年	○
			散気状態	月	○			プロペラ確認	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○
			散気状態	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		本体付着物除去	年	○
			散気状態	月	○			1槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○	外観	年
	脱窒素槽	2槽	オイル交換(業者)	年	-		2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○
水中攪拌機攪拌状況			月	○	潤滑油交換	年		○	潤滑油交換	年		○		
オイル交換(業者)			年	-	外観	年		○	プロペラ確認	年		○		
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○	3-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○	3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○		
		本体付着物除去	年	-		本体付着物除去	年	○		潤滑油交換	年	○		
		潤滑油交換	年	-		外観	年	○		プロペラ確認	年	○		
		外観	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	処理水貯留槽	4-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○
			プロペラ確認	年	-			本体付着物除去	年	○		潤滑油交換	年	○
	脱気槽	攪拌機	散気状態	月	○			潤滑油交換	年	○		外観	年	○
			電磁弁動作確認	月	○			外観	年	○		プロペラ確認	年	○
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	○
			プロペラ確認	年	-		1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	外観	年	○	
	凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	○		2槽	オイル交換(業者)	年	-	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	○
			プロペラ確認	年	○		水中攪拌機攪拌状況	月	○	潤滑油交換		年	○	
	第二沈殿槽	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	○		3槽	オイル交換(業者)	年	-	3-1放流水移送ポンプ	外観	年	○
			プロペラ確認	年	○		散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	○	
トラフの損傷、越流状況			月	○	本体付着物除去	年	-	本体付着物除去	年	○				
浮遊物の除去			月	○	潤滑油交換	年	-	潤滑油交換	年	○				
高度処理設備	中和槽	攪拌機	グリス補充	6	-	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	外観	年	-	ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	○
			回転部スケール除去	年	-			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	○
	プロペラ確認	年	-	浮遊物除去	6			-	外観	年		-		
	フリクトレベルスイッチ動作	6	-	フリクトレベルスイッチ動作	6			-	プロペラ確認	年		-		
	本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		
	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-		外観	年	-	外観	年	△		
			外観	年	-		プロペラ確認	年	-	プロペラ確認	年	○		
			プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	○		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		○…異常なし又は実施	△…異常あるも運転可						
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		×…異常あり(要修理)	▲…修理中 「一」…今月は該当なし						

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
×…異常あり(要修理) ▲…修理中 「一」…今月は該当なし

備考	11/10 No.1-1、1-2、2-1、2-2、3-1、3-2、4-1、4-2放流水移送ポンプ オイル交換 No.1-1:1個、1-2:1個、2-1:2個、2-2:1個、3-1:1個、3-2:2個、4-1:2個 計10個 流陽電極交換
----	---

機械設備定期点検(2)

点検月 2020年 11月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果		
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○		
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○		
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰り物点検	月	○		
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	0.60		
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	0.89		
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	6	○		
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸込フィルタ清掃	年	-		
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-		
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年	-		第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
			No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	年				-	潤滑油交換	年	-
			No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	年				-	プロペラ確認	年	-
			No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	年				-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年	-		汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	-	
			潤滑油交換	年	-				本体付着物除去	6	-	
			潤滑油交換	年	-				潤滑油交換	年	-	
			潤滑油交換	年	-				プロペラ確認	年	-	
	凝集助剤	潤滑油交換	年	-	汚泥貯留槽		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		実量測定(ml/分)	月	17.6			散気管確認	6	-			
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月			33.5	フリクトレベルスイッチ動作	6	-		
		りん酸	実量測定(ml/分)	月			2.1					
ブロウ設備	ブロウ	No.1 曝気ブロウ	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	71.0	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	-
			温度	3	○	本体付着物除去				6	-	
			安全弁動作	3	○	潤滑油交換				年	-	
			各接合部締付	3	○	外観				年	-	
			Vベルト張り状態	3	○	プロペラ確認				年	-	
			ベアリンググリス交換	6	○	キャブタイヤケーブル絶縁				年	-	
		No.2 曝気ブロウ	ギヤオイル交換	6	○	雑排水槽		雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-	
			Vベルト交換	年	-				本体付着物除去	6	-	
			圧力計交換	年	-				潤滑油交換	年	-	
			吸込フィルタ清掃	年	-				外観	年	-	
			温度	3	○				プロペラ確認	年	-	
			安全弁動作	3	○				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
	No.3 曝気ブロウ	各接合部締付	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-			
		Vベルト張り状態	3	○			本体付着物除去	6	-			
		ベアリンググリス交換	6	○			潤滑油交換	年	-			
		ギヤオイル交換	6	○			外観	年	-			
		Vベルト交換	年	-			プロペラ確認	年	-			
		圧力計交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	原水槽攪拌ブロウ	原水槽攪拌ブロウ	吸込フィルタ清掃	年	-	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05		
			安全弁動作	3	○			KCL確認、補充	月	○		
Vベルト張り状態			3	○	電極の清掃及び校正			月	○			
ギヤオイル交換			3	○	設定値(薬注ポンプon-off)			月	7.75-7.85			
ベアリンググリス交換			6	○	KCL確認、補充			月	○			
Vベルト交換			年	-	電極の清掃及び校正			月	○			
汚泥貯留槽攪拌ブロウ		圧力計交換	年	-	第二PH調整槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
		吸込フィルタ清掃	年	-			KCL確認、補充	月	○			
		安全弁動作	3	○			電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト張り状態	3	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
		ギヤオイル交換	3	○			KCL確認、補充	月	○			
		ベアリンググリス交換	6	○			電極の清掃及び校正	月	○			
空洗ブロウ	Vベルト交換	年	-	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85					
	ギヤオイル交換	年	-		KCL確認、補充	月	○					
	Vベルト交換	年	-		電極の清掃及び校正	月	○					
	吸込フィルタ清掃	年	-		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85					
	安全弁動作	3	○		KCL確認、補充	月	○					
	Vベルト張り状態	3	○		電極の清掃及び校正	月	○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中 「-」…今月は該当なし

備考

- 11/12 No.1曝気ブロウ ギヤオイル交換
- 11/17 No.2,3曝気ブロウ、原水攪拌ブロウ、汚泥貯留槽攪拌ブロウ ギヤオイル交換
- 11/17 No.1,2,3曝気ブロウ、原水攪拌ブロウ、汚泥貯留槽攪拌ブロウ ベアリンググリス補充
- 11/30 空気圧縮機 ベビコンオイル交換

電気設備定期点検(1/2)

点検月 2020年 11月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6	148.4	141.7	146.4	○
			6	145.7	143.4	145.7	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6	139.9	147.4	140.8	○
			6	138.4	137.0	138.2	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6	145.0	142.2	143.8	○
			6	146.2	141.3	145.7	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6	3.75	3.52	3.62	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.50	3.26	3.09	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
第一PH調整槽 攪拌機	脱水機盤 9	電流値(A) : 6.8A	6	4.4	4.4	4.1	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-

注)測定値は、電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの電流値について上段は、U、V、Wで、下段はX、Y、Z、絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

メタノール注入ポンプの電流値は仮設の為、測定しておりません。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 2020年 11月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6	0.47	0.50	0.44	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6	2.60	2.68	2.55	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6	2.53	2.71	2.55	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6	0.95	0.95	0.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6	0.91	0.96	0.90	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第二沈殿槽 搔寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6	2.70	2.87	2.63	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6	1.05	1.06	1.00	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6	1.00	0.99	0.98	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6	3.57	3.53	3.63	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6	5.51	5.31	5.09	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6	-	-	-	-
		電流値(A) : 3.5A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6	9.12	9.35	9.42	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	-
第二雑排水 ポンプ *-1	57	電流値(A) : 9.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6	3.05	3.18	2.97	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6	2.97	2.94	2.92	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6	3.19	2.60	2.78	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6	3.03	3.04	2.84	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6	3.15	2.91	3.06	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6	3.05	3.04	3.03	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	3.02	2.84	2.95	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4-2放流水 移送ポンプ *-2	8	電流値(A) : 3.8A	6	-	-	-	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 \*-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵抗がR相∞Ω、S相∞Ω、T相∞Ωとなっております。  
\*-2 No.4-2放流水移送ポンプの電流値は故障中の為、測定しておりません。  
「-」今月は該当なし